

山鹿市教頭会だより

1 はじめに

本年度の山鹿市教頭会は、小学校10校、中学校5校、計15校、会員数は15名となり、今後も小学校の統合によりさらに会員数が減少する。

本年度の教頭会も、新型コロナウイルス感染拡大防止につとめながら、日本一の学園都市「やまが」を目指し、研修を重ねていく予定であった。しかし、感染状況が著しい時期もあり、各種研修会も十分実施することができなかった。

2 役員組織

会長	迎田 稔（大道小）
副会長	吉田 誠（菊鹿中）
庶務	福島 恵美子（平小城小）
会計	吉里 浩（菊鹿小）
研究部	
小学校A	中村 文則（めのだけ小）
小学校B	最上 敏（鹿北小）
中学校	森 晋一郎（米野岳中）

3 努力目標

新学習指導要領の実施を踏まえ、21世紀を生き抜く児童生徒を育成するために、教頭職としての研修を深める。

4 努力点

- (1) 教頭職としての資質向上と実践的指導力の向上
- (2) 働き方改革に取り組む中での学校教育の在り方を考える。
- (3) 全国大会・九州大会・県大会・市教頭研修会の積極的推進に努める。

5 研修活動

- 4月2日 第1回運営委員会(総会計画)
- 4月27日 第1回研修会・総会(中止)
- 5月21日 第2回運営委員会(県大会発表原稿の検討)
- 7月29日 第2回研修会(人事管理研修)
- 8月3日~4日 全国・九州公立学校教頭会研究大会佐賀大会に山鹿市より2名参加。
- 8月17日 県教頭研修会にリモートで全員参加。
- 1月21日 第3回運営委員会(教頭自主研修会及び発表原稿検討)
- 2月3日 第2回研修会・自主研修会(リモートで実施)
- 3月28日 第4回運営委員会(監査・次年度役員選考)

6 おわりに

今年は4名の新任の教頭先生方が赴任された。初めての仕事であり、大変苦勞をされたと聞く。研修会が予定どおり実施されていたなら、分からないことを聞いたり悩みを聞く機会もあったかもしれない。しかし、次々に研修会がリモートに変更され、その機会がなかった。次年度は、予定通りの研修会が実施され、お互いの情報交換や教頭としての悩み・在り方等を話し合うことができたらと思う。

また、日々の業務とは、直接は関係ないかもしれないが、企業の経営者等から講話をいただき、その経営理念や人材育成について学び、視野を広げる機会を設けたい。